

■会長 徳久 京子 ■幹事 藤原 新一 ■会場監督 小林 大二郎  
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)  
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田  
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F  
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

## Vol.52

## 第2445回例会

## No.9

## 令和4年9月13日

### ■会長の時間

会長 徳久 京子

9月10日土曜日は中秋の名月でした。みなさんは「お月見ちょうだい」という行事をご存じでしょうか。お月見の夜、月の使者である子どもがお供えを持っていくのは、月の神様がお供えを受け入れてくれたということだから縁起が良い、というのが話の始まりのようです。昔は芋、栗、柿、お団子などのお供えを子ども達が黙って持って行く、というやり方だったようですが、現在は各家庭でお菓子を用意し、夕方から夜にかけて子ども達が「お月見ちょうだい」と行って各家庭を回ってお菓子をいただくというやり方が多いようです。

日本全体でも行われている地域は限定的ですが、相模原市が発行している「相模原市史 民俗編（平成22年発行）」によりますと、市内では上溝、下溝、田名、当麻、磯部等相模川沿いの地域で行われていて、当麻では子供会の行事として行われているとのことです。また、以前は上鶴間や淵野辺でも行われていたとのことです。当クラブでも経験された方はいらっしゃるのではないのでしょうか。

私は12年前に磯部に引っ越して初めて知りました。当時小学生だった娘は大喜びです。3～4人で近所の家庭を回るのですが、お月見をやっている家は自然と子供たちの中で知れ渡っていて、皆どこの家に行けばお月見がもらえるというのをちゃんと知っています。十五夜の日が台風と重なった年に、びしょ濡れになった子ども達がやってきたこともありましたが、もはやお月見は関係ないですが（笑）。

磯部のお月見ちょうだいは、学校や子ども会などは関わっておらず、お月見を準備する各家庭と子ども達の間で自然と伝わっている行事です。新型コロナウイルスの流行で、訪問する子供たちとお月見を準備する家庭のどちらもが自粛してしまったのか、ここ数年は子ども達を見かけません。今年も、義母はお菓子を用意しておりましたが、残念ながら誰も来ませんでした。

この行事を楽しみにしているのは、実は子どもだけではありません。義母は、自分の子供が何歳かに関係なく、昔からずっとお月見の準備をしています。単純に子供たちの喜ぶ顔を見るのが楽しいのです。私も何度か手伝ったことがありますが、今年の十五夜はいつだったかなと考えることから始まり、どんなお菓子にしよう、何個ぐらい準備すれば良いだろうと考える時間はワクワクします。黙ってお菓子をもらうだけの子、少しおしゃべりしていく子、様々な子ども達と接するのもとても新鮮で楽しいひとときです。

改めて考えてみると、他人に喜んでもらうことを楽しむ、というのは奉仕活動の原点ではないのでしょうか。もちろん、義母は奉仕活動などという言葉を考えてもいないでしょうが、日々の生活にこのような行動が根付いていること自体が素敵なことです。

このように楽しい地域の伝統行事が消えてしまうのはもったいないので、私も義母とともにお月見おばさんと言われるよう、来年以降も続けて行きたいと思っています。

### ■幹事報告

幹事 藤原 新一

#### ◆今後の予定

- ・9月20日は休会です。
- ・27日は通常例会です。27日は鎌倉RCの菅原PGの卓話です。

#### ◆10月15日・16日地区大会開催

お手伝いをお願いする方は以下のとおり（以下、敬称略）です。  
10月15日：市川孝幸・小野田勝宏・小林大二郎・中村好孝・長瀬徹・米田博一・須坂知恵  
10月16日：江尻猛・江田昌弘・小川仁司（AMのみ）・栗田直輝・若林美佳（AMのみ）

#### ◆鹿屋西RCの当クラブ訪問について

11月14日・15日での訪問が確定しました。歓迎の詳細については一ノ瀬会員を中心に詳細を詰めて、お知らせいたします。

#### ◆「木曜 ICT でしょう!」（オンライン勉強会）という地区からのご案内が来ております。追ってご案内のメールをご送付いたします。

### ■危機管理セミナーについて

青木 亜也

「ロータリーにおける危機管理」

講師 近藤真道様

RIJYEMアドバイザー・D2660地区 高槻西ロータリークラブ

神峰山寺（天台宗）住職

ロータリーにおける「危機・事案」とは何か。

2004年ロータリー国際大会大阪関西にて前大会（青少年プレコン）において、イギリスのスコットランドヤードの警視正から衝撃的な報告がなされた。当時ロータリーには青少年を性的虐待から守るための方策が講じられておらず、これらを受けて初めてロータリー章典に青少年保護規定が設けられた。これが「青少年と接する際の行動規範に関する声明」である。

これとあわせて青少年保護の具体的方策として「虐待およびハラスメントの防止と報告手続き」が設けられた。

これはかなり徹底した内容で、まず「RIは虐待やハラスメントに対して、いかなる違反も法適用する方針（ゼロ容認方針）を有する」ことを明確にした。虐待やハラスメントの申立てがあった時には、事の真偽について精査するまでもなく72時間以内にRIに報告しなければならず、虐待あるいはハラスメントが事実であった場合クラブは当該会員の身分を終結しなければならず、これをクラブが怠った場合はRIがクラブを終結することとされている。

これがロータリーにおける危機管理の始まりである。

その後、青少年交換学生を対象としていた保護規定が青少年奉仕プロジェクト全般に拡大され、2019年には「成人ハラスメントポリシー」が発表。青少年だけでなく全ロータリアンと全ロータリー活動が対象となる。ロータリー章典にも「会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境」が盛り込まれた。

（裏面につづく）

今週の 情報	本日のプログラム	外部卓話 菅原様（パストガバナー 鎌倉RC）
	次会のプログラム	慶祝
	近隣クラブ例会情報等	

2020年には青少年交換プログラム実施条件として、パンデミックなど災害、事故、事件なども想定した「危機未然防止管理計画の策定」が強く推奨されるようになった。

実際に事案が発生したときにクライシスマネジメントはどのようにすればよいか。

東日本大震災での経験を踏まえて、安否確認は、RIJYEMのYESSシステムで、来日学生がいまどこにいるのかをクラウドにアップすることにより、被災地以外の地区のメンバーが来日学生を支援するためのシステムである。また、各地区が近隣地区とつながり、ガバナー事務所機能を相互に補助することができるようになっている。当地区は、2560地区と提携をしている。

COVID19発生時について、RIJYEMは2020年2月25日から3月21日まで4つの行動指針を発信。第一段階として(2月25日)青少年交換学生を守ることを最優先事項であることを再確認し、地区ガバナーにおいて具体的方策を決定するよう要請。

RIJYEM(Rotary International Japan Youth Exchange Committee)「一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構」について。

2005年RI通達により、青少年交換プログラムに参加する地区は、①法人化、②賠償責任保険加入、③危機管理委員会設置の3条件を満たさなければならないということになった。RIJYEMは34地区のバスターガバナーで構成されており、危機管理においては危機管理対応支援を行うということになっている。よって、通達を出しても青少年交換プログラムの責任者はあくまで地区ガバナーであるため、地区ガバナーが通達に従って個別具体的な対応を決めなければならないということになる。

※紙面の都合上、お話の内容を一部抜粋して掲載させていただきました。

■出席報告

2022年8月					個人別出席状況					(例会3回)				
会員名	H	M	Z	%	会員名	H	M	Z	%	会員名	H	M	Z	%
青木 亜也	3	1		133	小林 大二郎	2	1		100	長瀬 徹	2	1		100
足立 旬一	3			100	佐伯 外次	1			出席免除	藤原 新一	3	3		200
市川 孝幸	2	1		100	雲田 直輝	2			66	松井 克之	3			100
一ノ瀬 裕	2			66	澁谷 直樹	—	—		—	松山 隆雄		1		33
岩本 勉	1	1		出席免除	渋谷 勝	—	—		病欠	溝渕 真澄	—	—		—
江尻 猛	3			100	杉崎 信一	3	9		400	宮崎 雄一郎	1			33
江田 昌弘	—	—		—	須坂 知恵	3	1		133	森泉 朋子	3	1		133
大谷 新一郎	3	2		166	鈴木 晴澄	3			100	山崎 辰男	—	—		出席免除
大貫 恭嗣	2			出席免除	鈴木 雅朗	—	—		—	山田 修	3			100
小方 實		1		33	鈴木 昌彦	3	2		166	吉田 一紀	2			66
小川 仁司		1		33	竹村 克二	2			66	米田 博一	3			100
奥橋 園子	3			100	徳久 京子	3	2		166	若林 美佳	3			100
小野田 勝宏	2	1		100	中島 信義	1	1		66					
柏原 政人	2	1		100	中村 辰雄	3	2		166					
栗林 一郎	3			100	中村 文子	3			100					
黒河内 彰子	1	2		100	中村 好孝	1	1		66					
黒河内 三郎	1			出席免除	中山 智晃	—	—		—					
桑田 俊夫	—	—		出席免除	中山 義夫	2			66					
										平均				94.07%

■本日のスマイルBOX

徳久 京子君、藤原 新一君

★青木さん、急な卓話のご依頼にも関わらず、お引き受けいただきありがとうございます。勉強させていただきます。

一ノ瀬 裕君

★昨日、鹿屋西RC、の山崎会長から当クラブ訪問の件が確定しましたと連絡がありました。11月14日(月)・15日(火)です。

15名です。皆さんで、大勢で接待しましょう。

栗田 直輝君

★お誕生日のお祝いをありがとうございました。36歳、寅年の年男になりました。

足立 旬一君

★所用により、早退いたします。

小野田 勝宏君

★例会を連続してすみませんです。その間、若林さんにお手伝いを快くして頂き、大変助けて頂きました。助け合いの気持ちが嬉しく、スマイルさせていただきます。

■本日のスマイル 8,000円  
■累計 196,000円

□出席報告：出席委員会		9月13日	会員数	出席	メイクアップ	合計	出席(%)	欠席
前々回		当日	48(45)	33	1	34	75.56	11
第2443回	8月30日	修正	48(45)	33	3	36	80.00	9
第2445回	9月13日	当日	48(43)	25	4	29	67.44	14

8月30日(修正) 完全欠席=江田、小方、小川、澁谷(直)、鈴木(雅)、中山(智)、松山、溝渕、宮崎

●●● ローターの友8月号紹介 ●●●

担当:中山 義夫

今回皆さんにロータリーの友をご紹介するにあたって、正直なところ私自身こんなに真剣に読んだことがありませんでした。そして改めてロータリーの凄さに感銘を受けました。簡潔にご紹介します。

【縦のページ】

初めの記事は隈研吾さんの「人類は折り返し点を迎えた」。国立競技場を作る時、法隆寺の五重の塔をヒントにして全てを木で作った、というお話です。日本古来の木造建築の素晴らしさ、凄さに改めて感銘を受けました。

●13ページ

卓話の泉 お米を1番美味しく頂ける温度とは。同じページの「現代の経営」経営は短期思考(原稿は至向となっている)に陥るべからず。原理原則に立ち返ること。

●15ページ

最後の一句が面白い。「貯金より貯筋に励む80歳。」お金より筋肉を貯める先輩はカッコいい?

●20・24ページ

アットワークもおすすめ。その他26ページのコロナ禍でのフードドライブ。

●40ページ

世界中で活躍「世界を変える行動人 people of action around the globe。」

●46ページ エバンストン便り。

【横のページ】

●12~18ページ お勧めです。中でも14ページの正田美智子さんの記事は必読です。